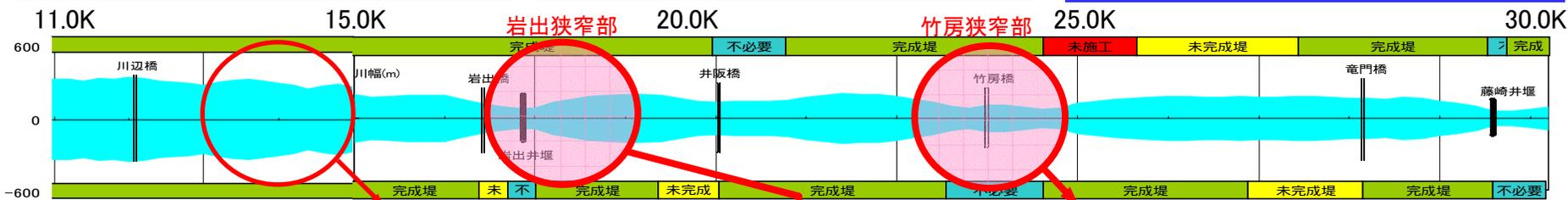
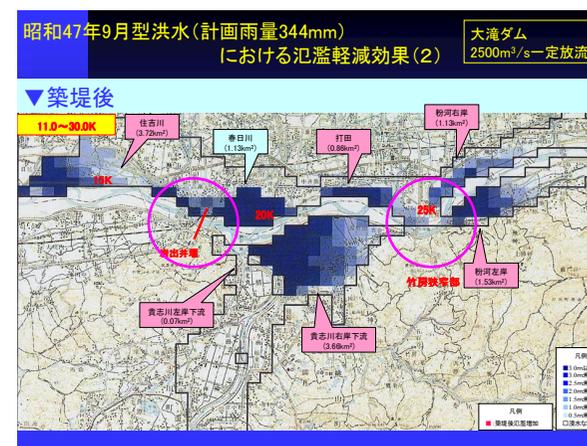
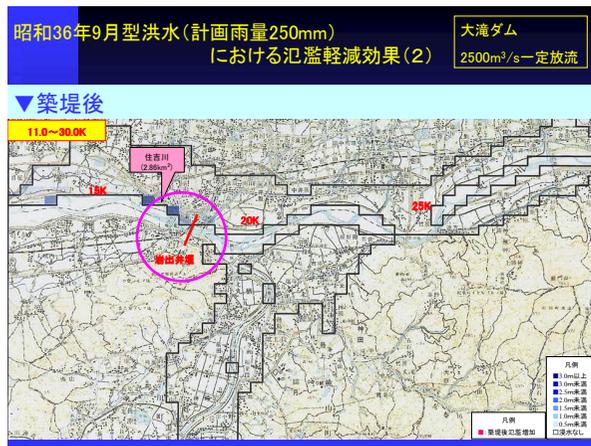


築堤、紀の川大堰整備後の紀の川の状況(2) (11.0K~30.0K)



- 岩出狭窄部で氾濫により、氾濫流が住吉川ブロックまで到達しています。
- 中上流の築堤により氾濫拡大。流量規模が大きくなると竹房狭窄部が要因となり、氾濫が発生します。